

こころの玉手箱

サッカー
元日本代表選手
ラモス 瑠偉

3



引退試合で私はリーグ選抜
の一員としてプレーした

引退試合で私はリーグ選抜の一員としてプレーした。胸のトラップだったとか身体能力もすごかった。ロングシュートを太ももで止めたら、シュートの跡が5日間くらい消えなかったこともある。ペナルティエリア周辺の

選手からユニホームをもらうことはあまりしない方だ。でも、この人のだけは別。1984年8月25日、日本サッカー界が生んだ大選手、釜本邦茂さんの引退試合が東京・国立競技場に6万人のお客さんを集めて行われた。その試合で釜本さんが着ていたユニホームが私の手元にある。

20歳で来日した私が「この人は何者？」と圧倒された唯一無二の日本人選手が釜本さんだ。ペレが「王様」なら釜本さんは「アジアの神様」という感じ。アルゼンチンのバティスタ、トウータ、ブラジルのカレカなどいろんなストライカーと対戦したが、釜本さんはトラップが本当に丁寧で素晴らしい。ヘディングだと思

圧倒 唯一無二の日本人選手

恐ろしさは今でも私の中ではナンバーワンだ。

私が日本に来た77年は釜本さんが代表から退いた年でもある。そのころの私はチャンスには攻撃参加もするリベロと呼ばれるセンタースタック。試合後、釜本さんに「おまえみたいなバックは見たことない」と褒められたのは自慢の種だ。

代表から引退した後の釜本さんとリーグ選抜と一緒にプレーしたのも楽しい思い出だ。外国人選手と日本の若手と釜本さんをミックスしたリーグ選抜は、攻撃的なスタイルでファンの人気を集めた。守備をしない釜本さんのために13歳下の私はひたすら走り回っていた気がする。神戸や後楽園球場で釜本さんのすごいゴールを間近で目撃した。

私が日本代表に選ばれたのは、釜本さんの現役引退から5年後。釜本さんと一緒に選抜ではなく代表でプレーできていたら、ワールドカップにもっと早く出られたのにと今でも思う。

釜本邦茂さん引退試合のユニホーム